

暮らし・教養書



はじめての Windows 8
51才から始める定年後夫婦
円満の生き方
死ぬまで忘れてはいけない
男の生き方作法
図説ツタンカーメン発掘秘史
子どものための『ケータイ』
ルールブック
月と暮らす。
脚がむずむずしたら読む本
「脳卒中」を防ぐ技術(テク)
編み込みこもの
一汁一菜
日本の伝承遊びコツのコツ

今月のおすすめ
Recommendation

・幕末会津の女たち、男たち
けさくしや
旅猫リポート
無名の虎
別れさせ屋の恋
ことり
宿神4
人生の旅をゆく2
スタンダップダブル
ブルーマダー
神去なあなあ夜話
七つの会議
アンデスのリトゥーマ

文芸書



絵本



・あててえなせんせい
あるいてます
おとうさんはうんでんし
おおきいおううちといさい
おうち
しんかんくんとあかちゃんたち
すてきなまねこようふてん
つるちゃんとクネクネのや
まのぼり
てくとくすんずん
どっちがへん？スペシャル
どんはどんどん…
ひみつのたからさがし

児童書

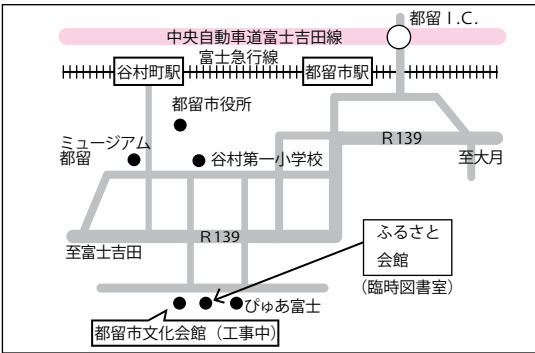


・不思議!!都市伝説2
中学時代がハッピーになる
30のこと
日本と世界を結んだ偉人
明治編
いじめられてる君へいじ
めている君へいじめを見
ている君へ
ラブレターを書こう
ザ・ワースト中学生
パイとねごと秘密のレシピ
クリスマスのにんご
魔法のステキな冬じたく

文化会館(YLO)耐震工事
25年1月31日まで(予定)

工事期間中、図書館・未来館への立ち入
りはできません。
臨時図書室(ふるさと会館1階)で新刊書
の貸出を行っていますのでご利用くださ
い。詳しくは下記電話にお問合せください。

ふるさと会館(「びゅあ富士」隣接)



12月 臨時図書室カレンダー

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

※白い日付：図書室開室日

利用時間：9時30分～16時

(ふるさと会館1階「展示ホール」)

問合先：都留市立図書館 ☎(43)1324

図書館だより

MUSEUM 都留
ミュージアム都留
&
増田誠美術館

開館時間 9時～17時
※増田誠美術館は16時30分まで
観覧料 一般 300円(210円)
高・大学生 200円(140円)
小・中学生 100円(70円)
※()内は、20名以上の団体料金です。
休館日 月曜日、第3火曜日
祝日の翌日
問合先 ミュージアム都留
☎45-8008



会期：平成24年12月15日(土)～平成25年1月27日(日)



平成24年度 甲州俳諧展
「芭蕉と素堂」

今年の展示は、これまでの展示の総決算のようなかたちになってい
ます。甲斐の存在が、俳諧史や文学史に果たした役割を、客観的に観
察しようというのが展示のねらいです。

展示に主体となつて関わった都留文科大学教授楠元六男先生は、江
戸の松尾芭蕉邸宅「芭蕉庵」が大火で焼失した際に、芭蕉を谷村に招い
た高山麿時という芭蕉の弟子についてまとめた『我を絵に看る―芭蕉
の甲斐行―』(新典社)を出版しました。そして今回、展示に際して新
たに『芭蕉と素堂』(竹林舎)という一冊の本を刊行します。展示ととも
に本を開きながら、何回も展示を楽しんでもらえる、そんな企画展を
考案しています。
ぜひ奮つてご来館ください。

■関連イベントのお知らせ■

今回の企画展では3つの関連イベントが
行われます。いずれも展示内容をより深
く、楽しく知る機会ですので、ぜひお越
しください。

●講演会「芭蕉と素堂」

芭蕉と素堂の関係やその歴史などに
ついて講演します。

講師 都留文科大学教授 楠元六男
日時 1月12日(土)14時30分
会場 ミュージアム都留研修室

●都留文科大学国文学科近世文学
研究室 ギャラリートーク

「今、芭蕉と素堂が面白い」
フレッシュな学生たちが、展示につい
ての解説をします。

日時 1月20日(日)14時30分
会場 ミュージアム都留第二展示室

●講演会

「誰でも作れる俳句のはなし」

初心者でもわかりやすい俳句のお話を
お楽しみください。

講師 都留市郷土研究会理事 安富二夫
日時 1月26日(土)13時30分
会場 ミュージアム都留研修室

※関連イベントの参加費はいずれも無料です。

増田誠美術館

企画展
「増田誠が愛したパリとふるさとの風景」

増田画伯が暮らしたパリの風景やふるさとの富士山などを描いた油彩
画を展示しています。是非ご覧ください。

会期：平成25年3月3日(日)まで 好評開催中

開館時間：午前9時～午後4時30分

会場：増田誠美術館(ふるさと会館2階)



■『富士』1980年(10号)

作品紹介



臨時図書室 今月の展示図書
「子どもたちに読んでほしい本」
(厚生労働省推薦図書39作品)

